安全について

本書について

ここでは、本書の表記のしかたについて説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号ととも太字または斜体表示の文字を使って表示されています。それらのテキストブロックはメモ、注意、警告に区分して説明しています。

メモ: 「メモ」は、コンピュータ システムの使用に役立つような重要な情報を提供します。

注意: 「注意」は、ハードウェアに損害を与えたり、データを失ったりする可能性があることを指摘し、どのように防止するかを説明しています。

警告: 「警告」は、重傷などに結びつく可能性があることを指摘し、どのように防止するかを説明しています。

一部の警告表示は、これら以外の形式で表示され、また記号を伴わずに表示される場合もあります。そのようなことは、関連機関より専門的な警告の表示方法が示されます。

電源

モニターは、ラベル上に記載されている電力のタイプだけを使ってご使用ください。ご家庭で供給される電力のタイプがわからないときは、販売店または地元の電力会社にお問い合わせください。

落雷時や長期にわたって使用する予定がないときは、プラグをコンセントから抜き取ってください。電力の異常供給によるモニターの故障防止につながります。電源コードや延長コードに過重負荷を与えないでください。

過重負荷は、火災や感電を引き起こすおそれがあります。

安全のため、モニターは UL 認証を受けたコンピュータに接続することをお勧めします。それらのコンピュータのコンセントは正確に配置され、かつ 100 - 240V AC, Min. 5A のように表示されたものに接続してください。

コンセントは、モニターの近くで簡単に手の届く位置が理想です。

UL、CSA の認証受けた電源変圧器（外付け電源アダプタ製品のみ)以外のものを使用しないでください。

セットアップ

モニターはぐらつく台車の上や、台または机など不安定な場所に置かないでください。モニターが落下してけがの原因となり、重大な損害を引き起こす可能性があります。キャスター付き置き台またはスタンドについては、メーカーが推奨したもの、または本製品と一緒に販売されているものだけをお使いください。本機を壁またはラックに取付けするときには、メーカー認定済みの取付け金具を使用し、金具の取扱説明書に従って、取り付けてください。

モニターのスロットに異物を押し込まないでください。回路部の故障により火災や感電を引き起こすおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

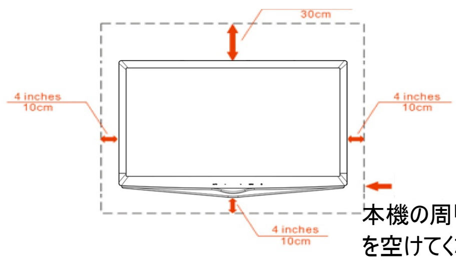
製品の液晶部分を床面に置かないでください。

モニターを壁面や棚に取り付ける場合、メーカーにより承認されたアームを用意し、アームの説明書に従ってご使用ください。

下の図のように、モニターのまわりはにいくらかの空間を残してください。風通しが悪いと、過熱により、火災、故障の原因となります。

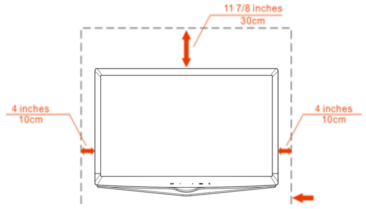
モニターを壁面やスタンドに取り付けて使用する場合、モニターの推奨通気位置について下の図を参照してください。

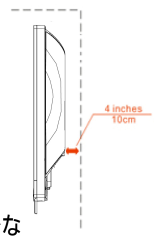
壁掛け金具使用時



本機の周りに、少なくとも図示された空間を空けてください。

スタンド使用時





本機の周りに、少なくとも図示された空間を空けてください。

お手入れ

本機の外観を購入時の状態のまま維持するため、定期的に柔らかい布で軽く拭いて下さい。特に汚れがひどいときは、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。腐食性を帯びる洗剤等、中性洗剤以外の洗剤を使用しないでください。ケーシングに損傷をあたえる原因となります。

溶剤類や水滴等が、液晶ディスプレイ内部に浸入されますと、液晶パネル内部素子を破壊する恐れがありますので、ご注意ください。

本体を掃除されるときは、電源コードを予めコンセントから抜取ってください。

その他

本体から異常な臭い、音、煙が発生したときは、電源プラグの接続を「すぐに」取り外し、サービス センターにご連絡ください。

本機の通気口がテーブルやカーテンによって遮断されていないことをお確かめください。

湿度の高い場所や高圧環境では本機を使用しないでください。

モニターの動作中や運搬中に、モニターを叩いたり、落としたりしないでください。

セットアップ

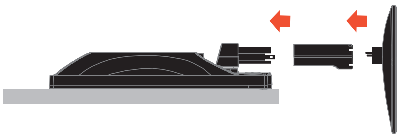
標準配置

1. 液晶モニター
2. ユーザーズマニュアル
3. 保証登録カード
4. モニターベース
5. スタンド
6. アナログケーブル
7. 電源コード
8. DVIケーブル
9. HDMIケーブル
10. オーディオケーブル

ベーススタンドの取付け

以下の手順に従って、ベーススタンドを取り付けてください。

取付け:

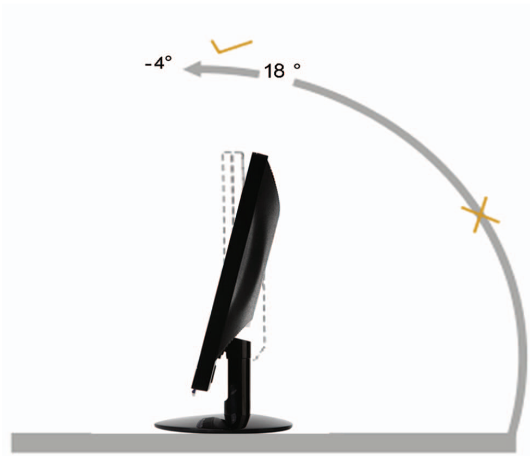


画面の角度調整

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、お好みに合わせてモニターの角度を調節してください。

モニターの角度を調節するときは、モニターが誤って倒れないように、スタンド部分を押さえてください。

モニターの角度は -4° ～18°の範囲で調節可能です。

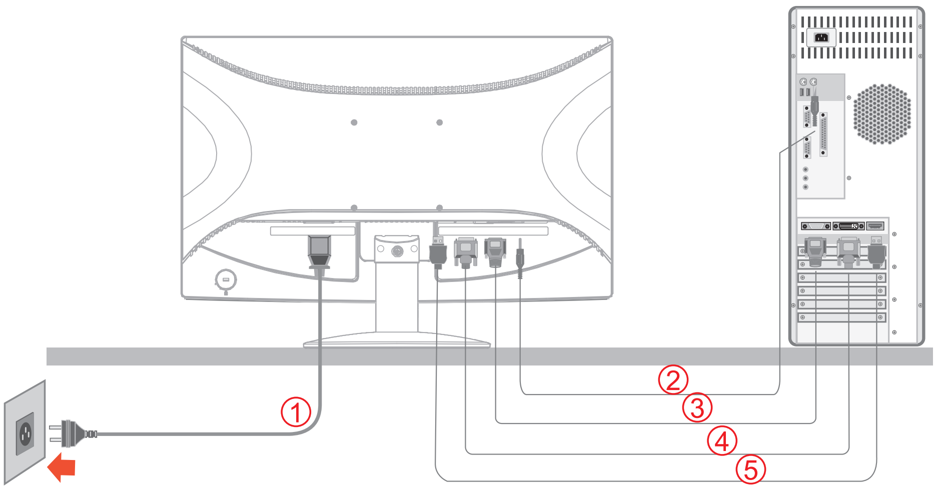


注意:

*角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

モニターを接続する

モニターのケーブル接続:



1. 電源
2. オーディオの線ケーブル端子
3. D-Sub ケーブル端子
4. DVI ケーブル端子
5. HDMI ケーブル端子

装置を保護するため、接続するまえに必ずコンピュータと液晶モニターの電源を切ってください。

1. モニターの背面にある AC-In ポートに電源ケーブルを接続すします。
2. オーディオの線ケーブルの片方の端をモニターの背面に接続し、もう片方をコンピュータのオーディオの線 ポートに接続します。
3. 15 ピン D-Sub ケーブルの片方の端をモニターの背面に接続し、もう片方をコンピュータの D-Sub ポートに接続します。
4. (オプション–DVI ポート付きのビデオカードが必要です–) DVI の片方の端をモニターの背面に接続して、もう片方をコンピュータの DVI ポートに接続します。
5. (オプション –HDMIポート付きのビデオカードが必要です–) HDMI の片方の端をモニターの背面に接続して、もう片方をコンピュータの HDMI ポートに接続します。
6. モニターとコンピュータの電源を入れてください。モニターが画像を表示している場合、セットアップは完成です。

画像が何も表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

モニターの調整

推奨解像度の設定

Windows Vista

Windows Vista オペレーティングシステムの場合

1 「**スタート**」をクリックします。

2 「**コントロール パネル**」をクリックします。



3. 「**デスクトップのカスタマイズ**」をダブルクリックします。



4 「**個人設定**」をクリックします。



5 「画面の設定」をクリックします。



6 解像度のスライダを 1920x1080ピクセルに設定します。



Windows XP

Windows XP の場合:

1「スタート」をクリックします。

2「設定」をクリックします。

3「コントロールパネル」をクリックします。

4.「デスクトップの表示とテーマ」をクリックします。

5「画面」をダブルクリックします。

6「設定」をクリックします。

7 解像度のスライダを1920x1080ピクセルに設定します。

Windows ME/2000

Windows ME/2000 の場合:

1「スタート」をクリックします。

2「設定」をクリックします。

3「コントロールパネル」をクリックします。

4「画面」をダブルクリックします。

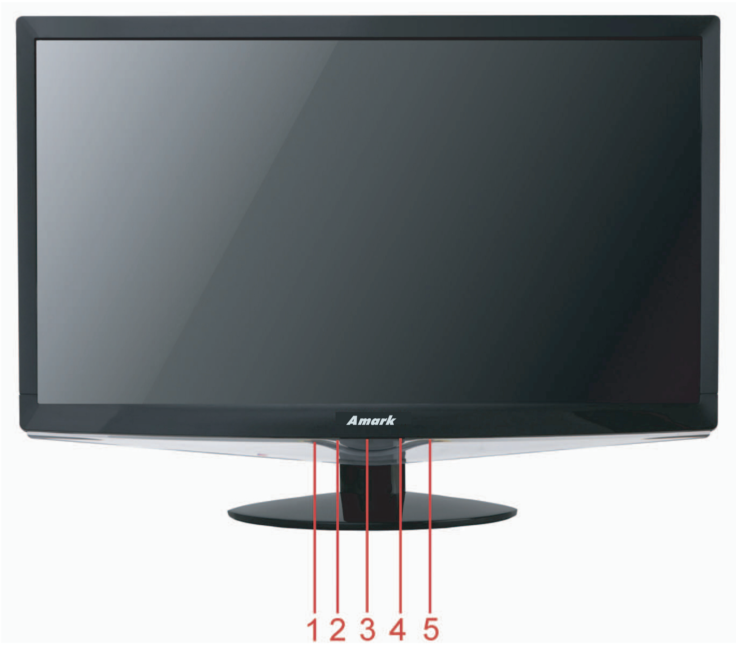
5「設定」をクリックします。

6 解像度のスライダを1920x1080ピクセルに設定します。

LED インジケータ

状態	LED インジケータの色
電源がオンで信号入力がある場合	青色
電源がオンで信号入力がない場合	オレンジ色

ショートカットボタン



1. 自動信号ケーブル／終了
2. エコモード/ －
3. 音量/+
4. メニュー/エンター
5. 電源

電源：

電源ボタンを押して、電源のオン/オフを切り替えます。

エコモード:
Eco（エコ）キーを連続して押し、OSD が表示されていない際の輝度の Eco mode(エコモード) を選択します。
（エコモードホットキーは 特定のモデルのみ使用できます）

音 量:
音量調 節ホットキー: OSD がない 場合、音量 (+)を押すと、音量 調節バ ーが 有 効にな り、－ or +を 押して音量を調節します。

自動/信号ケーブル/終了:
OSD メニューが表示されていない状態で、**自動/信号ケーブル/終了**ボタンを 2 秒間押して、自動調節機能を起動します。OSD メニューが表示されていない状態で、**自動/信号ケーブル/終了**ボタンを押すと、信号元切り替え機能が起動します(2 種類以上の入力信号に対応した機種に限ります)。**自動/信号ケーブル/終了**を連続して押すと、情報メニューで表示された信号元を選択できます。メニューボタンを押して、信号元を選択、調節します。

OSD調節機能

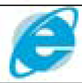
OSD ボタンの基本操作

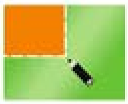
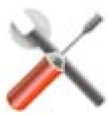
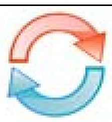
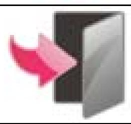


1) メニュー/エンターボタンを押して、OSD メニューを起動します。
2) ＋または - を押して、これらの機能を確認します。調節したい機能を選択したい場合は、メニュー/エンターボタンを押して起動します。選択された機能にサブ機能を含まれているときは、+ または - をもう 1 回押して、サブ機能を確認できます。調節したい機能をポップアップ表示させせたい場合は、メニュー/エンターボタンを押して起動します。
3) ＋または- を押して、選択された機能の設定を変更します。選択を終了し選択内容を保存したい場合は、自動/信号ケーブル/終了ボタンを押して、終了・保存を選択します。他の機能を調節したい場合は、ステップ 2-3 を繰返してください。
4) OSD ロック機能：OSD をロックしたい場合は、本機の電源がオフのときに、メニュー/エンターボタンを押しながら、電源ボタンを押して本機を起動してください。OSD ロックを解除したい場合は、本機の電源がオフのときに、メニュー/エンターボタンを押しながら、電源ボタンを押して本機を起動してください。

注意：

1) 本機の信号入力が一つしかないときは、OSD の「入力選択」メニューは調節できません。
2) 本機のスクリーンの縦横比が 4:3 または入力解像度がワイドスクリーンモードのとき、OSD の「画像比」メニューは調節できません。
3) ダイナミック・コントラスト、カラー調整、部分ハイライトのいずれの機能が起動されているとき、他の 2 種の機能は自動的にオフになります。

輝度		明るさ	0-100		画面の明るさを調整します
		コントラスト	0-100		画面のコントラストを調整します
		モード設定	スタンダード		スタンダードモード
			テキスト		テキストモード
			インターネット		インターネットモード
			ゲーム		ゲームモード
			映画		映画モード
			スポーツ		スポーツモード
		ガンマ	ガンマ 1		ガンマ 1 に調整します
			ガンマ 2		ガンマ 2 に調整します
			ガンマ 3		ガンマ 3 に調整します
		DCR	オフ		ダイナミック・コントラスト機能を停止します
			オン		ダイナミック・コントラスト機能を起動します
画像調節		水平サイズ	0-100		画面に縦縞が現れるときや左右の画面サイズがあっていないときに調整してください
		位相	0-100		画面に横方向のノイズが表示されたり、文字のにじみ、輪郭のぼけが起こった場合に調整してください
		水 平 位 置	0-100		画面位置の左右方向の調整をします
		垂直位置	0-100		画面位置の上下方向の調整をします
色温度		ワーム	6500K		暖色設定
		通常	7300K		自然色設定
		クール	9300K		寒色設定
		sRGB			sRGB 設定
		ユーザー設定	赤		青色温度微調整
			緑		緑色温度微調整
			青		赤色温度微調整

カラー調整		フルエンハンス	オン /オフ	フルエンハンスモード オン·オフ
		ナチュラルスキン	オン /オフ	ナチュラルスキンモード オン·オフ
		グリーンフィールド	オン /オフ	グリーンモード オン·オフ
		スカイブルー	オン /オフ	ブルーモード オン·オフ
		自動設定	オン /オフ	自動計測 オン·オフ
		デモ	オン /オフ	左画面デモ オン·オフ
部分ハイライト		画面サイス	14-100	部分ハイライト画面サイズを調整します
		明るさ	0-100	部分ハイライト画面の明るさを調整します
		コントラスト	0-100	部分ハイライト画面のコントラストを調整します
		水平位置	0-100	部分ハイライト画面の水平位置を調整します
		垂直位置	0-100	部分ハイライト画面の垂直位置を調整します
		カラーエンハンス	オン/オフ	部分ハイライト明るさ強調調整します
OSD 設定		水平位置	0-100	OSD 画面の水平位置を調整します
		垂直位置	0-100	OSD 画面の垂直位置を調整します
		表示時間	5-120	OSD 画面の表示時間を調節します
		透明度	0-100	OSD 画面の透明度を調整します
		言語		OSD 画面表示の言語を選択します
その他		入力選択	自動	入力信号の自動検出
			アナログ	アナログ信号を入力信号元に選択
			DVI	DVI 信号を入力信号元に選択
			HDMI	HDMI 信号を入力信号元に選択
		自動設定	はい /いいえ	画面を既定値に自動調整
		画像比	ワイドスクリーン /4:3	ワイドスクリーンまたは 4:3 の表示フォーマットを選択
		DDC-CI	はい /いいえ	DDC-CI サポート機能のオン/オフ
		オフタイマー	0~24 時間	オフタイマーの時間を設定
		情報		メイン /サブ画像源の情報を表示
リセット		リセット	はい /いいえ	リセットメニューは既定値
終了		終了		OSD 設定を終了

トラブルシューティング

問題や質問	解決方法
LEDインジケータが点灯しない	電源ボタンがオンになっていること、電源コードが接地対応のコンセントとモニターにしっかりと接続されていることを確認してください。
画面に画像が映らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードがしっかりと接続され、電気が供給されていることを確認してください。 信号ケーブルは正しく接続されていますか？ （D-SUBケーブルを使って接続されている）D-SUBは正しく接続されていますか？ （DVIケーブルを使って接続されている）DVIは正しく接続されていますか？ *DVI信号入力機能を使用できないモデルも一部あります。 電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して、通常表示されるはずの初期画面(ログイン画面) が表示されるかを確認してください。 初期画面 (ログイン) 画面が表示されたら、コンピュータを適切なモードで起動し(Windows ME/XP/2000 の場合はセーフモード)、ビデオカードの周波数を変更します。(「解像度の設定」を参照してください。) 初期画面 (ログイン画面) が表示されない場合は、サービスセンターまたはお近くの販売店にご連絡ください。 画面上に「Input Not Supported (この入力はサポートしていません)」という表示は見られますか？ このメッセージは、お使いのビデオカードからの信号が、モニターによって適切に処理可能な最大解像度と周波数を超えている場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数を調整してください。
画面がぼやけて、ゴーストのような影が表示される	コントラストとブライトネスを調整してください。自動/信号ケーブル/終了を押して、自動的に調整します。 延長ケーブルやスイッチ ボックスを使用していないことを確認してください。モニターは、コンピュータ背面にあるビデオ カード出力端子に直接接続することを推奨いたします。

画面がブレる、ちらつく、または画像に波打つようなパターンが見られる	電波障害を引き起こす可能性のある電気製品をモニターからできるだけ遠ざけてください。 ご使用中の解像度でモニターが実現できる最大のリフレッシュ レートを使用してください。
モニターがアクティブ-オフ モードのまま、反応しなくなっている	コンピュータの電源スイッチが、ON の位置にあることを確認してください。 コンピュータのビデオ カードが、スロットにしっかりと挿入されていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピュータにしっかりと差込まれていることを確認してください。 モニターの映像ケーブルを確認し、ピンが1本も曲がったりしていないことを確認してください。 キーボード上のCAPS LOCKキーを押してCAPS LOCKインジケータが点灯することを確かめ、コンピュータが動作しているかどうかを確認してください。インジケータ ランプはCAPS LOCKキーを押すたびに、点灯、消灯を交互に繰り返す必要があります。
原色(赤、緑、青)のうちの1色が欠落している	モニタの映像ケーブルを確認し、ピンが1本も曲がったりしていないことを確認してください。 モニターの映像ケーブルがコンピュータにしっかりと差込まれていることを確認してください。
画像が中央に表示されない、画像と画面の大きさが合っていない	水平ポジションや垂直ポジションを調整するか、ホットキー (自動/信号ケーブル/終了) を押してください。
画像の色がおかしい (白が白色に表示されない)	RGB カラーを調整する、または適切な色温度を選択してください。
画面に縦向きまたは横向きのノイズが出現する	Windows 95/98/2000/ME/XP のシャットダウン モードを実行してから、水平サイズ と位相を調整するか、ホットキー (自動/信号ケーブル/終了) を押してください。

仕様

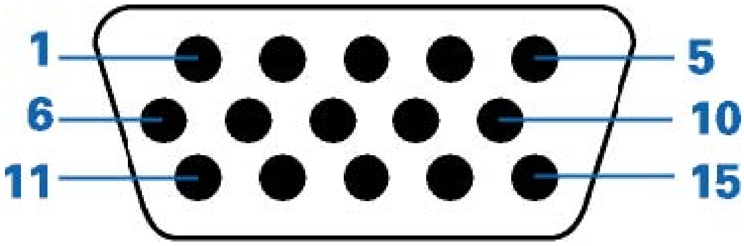
一般仕様

液晶パネル	モデル名		EA202ha
液晶パネル	ドライバ系統		TFT カラー LED
液晶パネル	画面サイズ		対角 54.7 cm
液晶パネル	画素ピッチ		0. 248mm（水平） x 0. 248mm（垂直）
液晶パネル	ビデオ		アナログインターフェースおよびデジタルインターフェース
液晶パネル	セパレート同期信号		水平/垂直 TTL
液晶パネル	表示色		16.7百万色
液晶パネル	ドットクロック		148.5MHz
解像度	走査周波数(水平)		30 kHz - 80 kHz
解像度	走査周波数(水平最大)		476.64mm
解像度	走査周波数(垂直)		55 Hz - 75 Hz
解像度	走査周波数(垂直最大)		268.11mm
解像度	最適プリセット解像度		1920 x 1080 (60 Hz)
解像度	最高プリセット解像度		1920 x 1080 (60 Hz)
解像度	プラグ&プレイ		VESA DDC2B/CI
解像度	入力端子		D-Sub 15ピン, DVI-D, HDMI
解像度	入力映像信号		アナログ：0.7Vp-p（標準）、75 OHM, DVI-D, HDMI
解像度	電源		100-240V~, 50/60Hz
解像度	消費電力		通常動作時< 30W(一般)
解像度	消費電力		スタンバイ時< 0.7 W
解像度	スピーカー		2Wx2
物理的特性	コネクタタイプ		Mini D-Sub 15ピン, DVI-D, HDMI
物理的特性	信号ケーブルタイプ		取り外し可能タイプ
物理的特性	寸法/重量：	高さ(スタンドあり)	365.8mm
物理的特性	寸法/重量：	幅	505.6mm
物理的特性	寸法/重量：	奥行き	179.78mm
物理的特性	寸法/重量：	重量(本体のみ)	3.5 kg
物理的特性	寸法/重量：	重量（パッケージ）	5.1 kg
環境条件	温度:	動作時	0°Cから40°C
環境条件	温度:	非動作時	-25°Cから55°C
環境条件	湿度:	動作時	10%から85%（結露のないこと）
環境条件	湿度:	非動作時	5%から93% （結露のないこと）
環境条件	海抜:	動作時	0から3,658メートル(0から 12,000フィート)
環境条件	海抜:	非動作時	0から12,192メートル(0から 40,000 フィート)

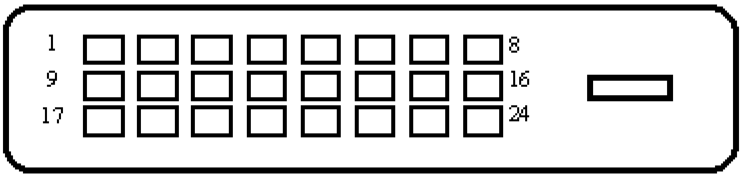
プリセット表示モード

スタンダードモード	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480	31.469	59.94
	640x480	37.861	72.809
	640x480	37.5	75
MAC MODE VGA	640x480	35	66.667
IBM-MODE DOS	720x400	31.469	70.087
SVGA	800x600	35.156	56.25
	800x600	37.879	60.317
	800x600	48.077	72.188
	800x600	46.875	75
MAC MODE SVGA	832x624	49.725	74.551
XGA	1024x768	48.363	60.004
	1024x768	56.476	70.069
	1024x768	57.669	71.996
	1024x768	60.023	75.029
SXGA	1280x1024	63.981	60.02
	1280x1024	74.882	69.853
	1280x1024	79.976	75.025
***	1152x864	67.5	75
	1280x960	60	60
WXGA	1440x900	55.935	55.887
WSXGA	1680x1050	65.29	59.95
WUXGA	1920x1080	67.5	59.934

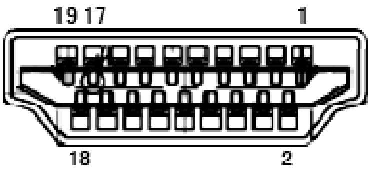
ピンの割当て



ピン番号	信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	接地
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	+5V
10	接地
11	接地
12	DDC-シリアル データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	D DDC-シリアルクロック



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TMDS データ 2-	9	TMDS データ 1-	17	TMDS データ 0-
2	TMDS データ 2+	10	TMDS データ 1+	18	TMDS データ 0+
3	TMDS データ 2/4 シールド	11	TMDS データ 1/3 シールド	19	TMDS データ 0/5 シールド
4	TMDS データ 4-	12	TMDS データ 3-	20	TMDS データ 5-
5	TMDS データ 4+	13	TMDS データ 3+	21	TMDS データ 5+
6	DDC クロック	14	+5V 電源	22	TMDS クロックシールド
7	DDC データ	15	アース(+5V対象)	23	TMDS クロック +
8	N.C.	16	ホットプラグ検出	24	TMDS クロック -



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	TMDS データ 2+	9	TMDS データ 0	17	DDC/CEC 接地
2	TMDS データ 2 シールド	10	TMDS クロック +	18	+5V 電源
3	TMDS データ 2	11	TMDS クロック シールド	19	ホット プラグ検出
4	TMDS データ 1+	12	TMDS クロック		
5	TMDS データ 1 シールド	13	CEC		
6	TMDS データ 1	14	予約 (デバイスの N.C.)		
7	TMDS データ 0+	15	SCL		
8	TMDS データ 0 シールド	16	SDA		

プラグ&プレイ

本機は、VESA DDC 規格に対応した VESA DDC2B 機能を搭載しています。この機能により、モニターは、ホストシステムに識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに従って表示能力に関する追加情報を通信します。

DDC2B は、I2C に基づく双方向性のデータ チャネルです。ホストは、DDC2B チャネルを通じて EDID 情報をリクエストできます。

安全規格情報

米国連邦通信委員会(FCC)の安全に関する注意事項

FCC Class B Radio Frequency Interference Statement 警告: (FCC 認定モデル用)

この機器は、FCC 規則の Part 15 に基づく試験が実施され、クラス B デジタル デバイスの限度値に適合しています。これらの限度値は、住宅地でこれらの機器が利用される際に、有害な電波干渉に対して適切な保護を提供することを目的に設定されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射するため、取扱説明書に従わずに設置および使用した場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす恐れがあります。しかしながら、一定の設置に対して、電波干渉は必ず発生しないという保証はありません。この機器が実際にラジオやテレビの受信障害を引き起こす場合 (機器の電源をオンやオフに切り替えることで確認できます) は、以下のいずれかの方法を 1 つまたは 複数お試しいただき、電波干渉を改善されることをお勧めします。

受信アンテナの向きを変えたり、設置場所を変えてみます。

受信機に対する装置の配置を変えます。

信機が接続されているコンセントとは別の回線を使ったコンセントに、機器のプラグを接続します。販売店またはラジオ/テレビの専門技術者に、他の方法について問い合わせます。

ご注意:

この規定の適合性に対する有責当事者による明示的な承諾が無いにもかかわらず、この機器に変更を加えたり、或は改造したりした場合、この機器を操作するためのあなたの権限が取り消されますのでご注意ください。この規定に準拠するため、インターフェスケーブルや電源コードには、もしあればシールドされたものを使用する必要があります。

製造者は、この機器に対する許可の無い変更によって発生したラジオやテレビの受信障害について責任を負いません。このような障害の修正については、ユーザーの責任になります。

WEEE 声明文

EU 域内での一般家庭における不要機器の処分について

製品やそのパッケージ上に記載されているこの記号は、その製品を他の家庭ごみと一緒に処分してはいけないことを示しています。電気・電子機器をリサイクルするために指定された収集場所に不要機器を持ち込み、責任を持って処分してください。分別収集やリサイクルを通して不要機器の処分することにより天然資源の保護に役立ち、人々の健康と環境を守る手段によって廃棄物をリサイクルできるようになります。リサイクルのために廃棄物を持ち込める場所の詳細については、各地域の自治体、家庭ゴミ処分業者、または製品をご購入いただいた店舗までお問い合わせください。

Enerny Star

Energy Star® のパートナーである当社によって、本製品はEnergy Star® の定めるエネルギー効率ガイドラインに準拠していることが確認 済みです。